

市内活動グループ訪問記

けん玉

けん玉で地域交流をする  
特定非営利活動法人けん玉の会

継続支援B型事業所フレンドを訪問しました。サ  
ービス管理責任者の鈴木恒介さんと、同じけん玉の  
会の第3けん玉施設長山田龍さん（よまだのりお）も少し離れた所  
にある作業所から来ていただいてお話を伺いまし  
た。二人はけん玉が得意で今年10月15日開催予定の  
「ほかほかふれあいフェスタ」に、けん玉で参加し  
てくださいます。

けん玉の会は平成4年に精神障がいのある方々の  
家族から障がいがあっても通える場所があるとい  
ね、という話から第1けん玉作業所、その後第2け  
ん玉作業所、第3けん玉作業所ができました。令和  
2年に第1、第2が一緒になって就労継続支援B型  
事業所フレンドになりました。今までの第1けん玉  
作業所を主たる事業所に、第2作業所を従たる事業  
所としました。



特製のけん玉でポーズ  
山田さん（左）と鈴木さん

全員通所でフレンドの方は36名、第3けん玉作業  
所の方は20名  
です。知的障  
害の方もいま  
す。同じ敷地  
内にある配管  
接続部品等を  
製作している  
企業から受託  
して組立、検



3種類のけん玉  
左からコロソフ、スーラボ、秋元悟  
の各モデル



査、梱包までを行っ  
ています。他にも一  
シャツに独自のデザ  
インでプリント製作  
してインターネット  
で販売まで行ってい  
ます。1600種類  
ものデザインは利用  
者さんの作品だそう  
です。凄い数ですね。

けん玉は、けん玉  
の会の交流部会として、けん玉先生の資格を持つお  
二人が地域との交流を深めるために近くの公園など  
でけん玉教室を開いたりしています。今回は9月17  
日（土）に地域内の公園で開きました。利用者さん  
には無理強いる事なく、やりたい人と一緒に楽し  
んでいます。

3種類のけん玉を見せていただきました。玉がラ  
バー加工、フリクションクリア加工など大会の規定  
によっても使い分けのようです。モデルも色々あり、  
コロソフモデル（アメリカ産）、スーラボモデル（川  
越のオリジナル）、秋元悟モデル（国産）があり、  
技に至っては3万種以上もあるそうです。

地域のお祭りや盆踊りなどに参加して、地域の  
人々にけん玉の会を知ってもらい、好きになっても  
らうためのあれやこれやの中の一つがけん玉です。  
と熱く語ってくれました。お二人のけん玉愛とけん  
玉愛を感じました。

最後にけん玉の実演を見せていただきました。カ



皆で楽しくけん玉



未来はけん玉チャンピオン!?

♪ 写真には写っていませんが、小さなお子さまから大人まで、  
また家族連れの方々、老若男女の参加で楽しく行われていました。

チツ、カチツ、カチツとお二人がリズムを取りなが  
ら体を動かし、発せられる音が気持ち良く楽しい気  
持ちになりました。最後に体験させていただきました  
。難しかったです。山田さんは世界ギネス認定証を  
持ち、お二人は紅白歌合戦のステージで演歌歌手の  
バックで行った経験もあるそうです。今年も参加で  
きるのいいですね。

\*就労継続支援B型事業所フレンド

T2502103331

相模原市南区大野台1-9-49

(植野 小山)